

生活企画ジェフリーと西東京市が協働でお送りする 3.11 トーク番組 **第3回 報告** (1月14日放送)

エフエム西東京  
84.2MHz

## 元気が~い 3.11 ラジオです

●ゲストは西東京市職員の藤澤正樹さんと賀陽賢一さん。市の職員という硬いイメージをもたれるのではないかと思います。そんなことはございません。お二人には心に響くお話を一杯お聴きできました。

●藤澤さん語録—3.11 で殉職された自治体職員の無念に報いるために、どうしたら災害から市民を守ることができるのか/命と暮らしを守る公務員の責務の重さを痛感し命は誰も等しく守られなければならない/特に災害時は市民も職員も疲弊する中、市民と職員が協働して困難を乗り越えられるような町にしたい。

●賀陽さん語録—自分も何かしたいと思っていたのでジェフリーさんの被災者支援活動「元気が~い」にボランティア参加し、ギターを弾くことに抵抗はなかったです/元気が~いは参加者みんなが支え合う、居心地よい催しで、勇気づけられました。

### 第3回 1月14日も無事終了!



ゲストは、西東京市職員の藤澤正樹さん(右奥)と賀陽賢一さん(右手前)。リスナーから続々届いている番組への感想は、次号(NO128)に掲載予定。お楽しみに!

### 聴き逃し配信もあります

- ★エフエム西東京ホームページのラジオライブラリーからお聴きください。
- ★エフエム西東京のトップページの「番組ブログ」からも選んでご覧になれます。

スマホアプリ



### 第2回放送—ゲスト古堅益三さん放送に、いただいた感想をお読みください

- 感動しました。30分もない時間の中で深い内容がたくさん詰まっていたね。
- 涙が止まりませんでした。ラジオを通して話して下さった古堅さんの勇気に心が震えました。
- 優しさがあふれる愛のある素敵な番組を市とともに作り市民に届けて下さって有難うございます。
- 古堅さんが「西東京市で自分を生かせる場所が見つかった」といわれたことが印象的でした。

- 古堅さんは心深くくすぶっていたものをお話し下さった。3.11を忘れないことが大事と思いました。
- 饒舌ではないですが、古堅さんの一言ひとことに重さと温かさを感じられました。
- ジェフリーの皆さんが被災者支援に本気で取り組んでこられたことがしっかり伝わってきます。
- お連れ合いの恵子さんのお手紙のタイトル「はーい、ます様」を聴いただけでハートを掴まれました。等々

最終回です

### 第4回放送は 2月11日(土) 10時~

ゲストは、福島県浪江町から避難してこられた後藤恭子さんです。過酷な避難体験を経て、今は元気に活躍されているお話をお聴き下さい。

### 講演・講座/オンライン(Zoom)参加しました

- 司法におけるジェンダー平等がなぜ重要なのか  
講師 石田京子(早稲田大学大学院法務研究科教授) 1/14  
主催 市川房枝記念会女性と政治セミナー Zoom オンライン
- どうなる地域経済—街の苦境と信金の取り組み (ニュース深掘り)  
講師 川本恭治(城南信用金庫理事長)/富田光(東京新聞論説委員) 1/19  
主催 東京新聞(中日新聞東京本社) Zoom
- 「らしく生きる」を考えよう~ジェンダー平等に関する市民ワークショップ  
主催 西東京市男女平等推進センターパリティ 1/21  
会場 西東京市田無第2庁舎